

歩 行 車 「イータック ウォーカー SL」

取扱説明書



安全性を重視した SG マーク付きの製品です。

財団法人製品安全協会が安全な製品として必要な基準作りをし、その基準に適合した商品にのみこのマークを表示しています。

ご使用になる前に必ずお読みください。またこの取扱説明書は大切に保管してください。

警 告

- ご使用前は各部を点検し、特に左右両輪にハンドブレーキが確実に効くかどうか、必ず確認してください。また、パーキングブレーキのかかり具合と解除機能を必ず確かめてください。(3～4 ページ参照) パーキングブレーキが効かない、ゆるい場合は使用をただちに中止し、お買い上げの販売店にご連絡ください。
- 座席を使用する場合は、必ずパーキングブレーキを左右両輪にかけてください。
また、傾斜地では使用しないでください。転倒してケガをする恐れがあります。
- 本製品は車椅子ではありません。人を乗せたまま移動しないでください。
- 座席の上に乗って立ち上がらないでください。また、バッグ内に乳幼児を乗せたり、座席に人を乗せたまま移動しないでください。転倒してケガをする恐れがあります。
- 使用される場所に十分注意してください。
凹凸、車道と歩道、踏み切り、エレベーターの出入り口などの段差や溝、エスカレーター、坂道および表面が滑りやすいところで使用される時は特にご注意ください。また、交通量の多いところ、混雑しているところでも十分注意してください。
- 夜間および急勾配の坂道、また、傾斜地（車体が斜めになったの走行）では大変危険ですから使用しないでください。転倒してケガをする恐れがあります。
- 歩行時は必ず両手でハンドルグリップを握ってご使用ください。ハンドルグリップ以外の部分を持って歩行しないでください。転倒してケガをする恐れがあります。
- 片方のハンドル部分に極端に荷重をかけると左右のバランスがくずれて転倒する恐れがありますので、十分注意してください。また、片方のブレーキだけを握ったり、片方の握りが弱い場合、左右のバランスがくずれ不安定となり転倒する恐れがあります。必ず両手でブレーキをかけ、左右両輪に同時に同じ力をかけてご使用してください。
- バッグには軽い小物のみを入れてください。過度の荷物は歩行中のバランスをくずします。転倒してケガをする恐れがあります。
- 最大使用者体重（80kg）を守ってご使用ください。

安全上のご注意

ご使用になる前に

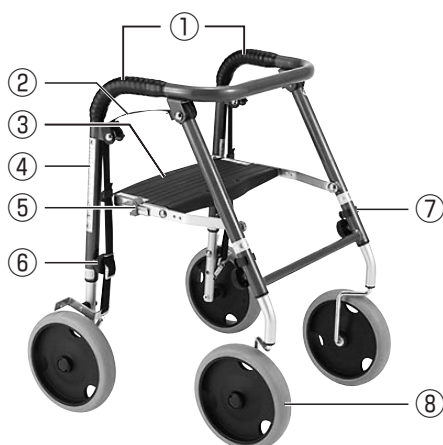
- 前脚と後脚が完全に開き、しっかりと固定されているかどうか確認してください。
- 各部のネジ類のゆるみがないか必ずチェックしてください。
- 組立および調節は2～4 ページの内容に従って確実に行ってください。
- タイヤおよびブレーキの摩耗がないかを定期的に保守・点検し、必要に応じて交換等を行ってください。(お買い上げの販売店にご相談ください。)

この度は歩行車「イータックウォーカー SL」をお買い上げ頂きありがとうございます。
正しくご使用頂き、お役にたちますようこの説明書をよくお読みください。

■各部の名称



▲バッグ装着時



- ①ハンドル
- ②ブレーキベルト
- ③座席
- ④本体フレームパイプ
- ⑤固定レバー
- ⑥高さ調節ノブボルト
- ⑦ロッククリップ
- ⑧キャスター
- ⑨バッグ

■セット内容

カートンを開けたら、以下のものが入っていることをご確認ください。

- 本体.....(1 台) **〈付属品〉**
- バッグ.....(1 個)

■ご使用方法

▼歩行時



座席部をはね上げた状態で
ご使用ください。

▼座面に座る時



座面を手前に倒して腰掛けて
ください。

※写真は同タイプ「AT- II」のものです。

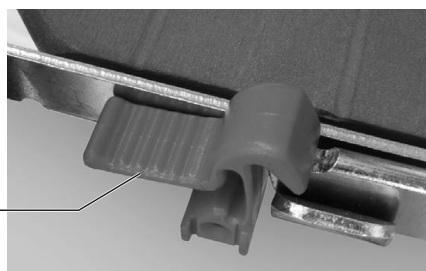
■組み立て方法

座席を押し下げ前脚と後脚を完全に広げ固定します。
赤色の固定レバーが“カチッ”と音がするまで座席を押し下
げてください。(写真-1)

(注) この時、座席と座席フレームの間に指をはさまないよ
うにしてください。

固定レバー

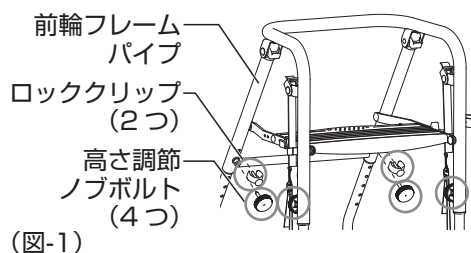
(写真-1)



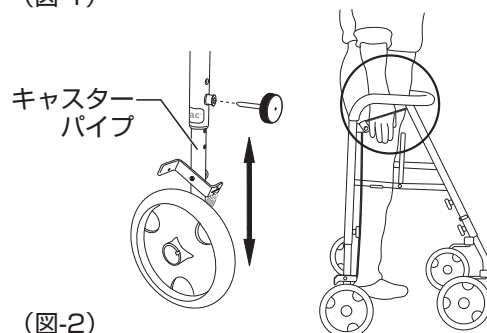
■高さの調節

ハンドルを使用者に適した高さに調節します。
※高さの調節をする時は「■ブレーキの調整方法」を参照してください。

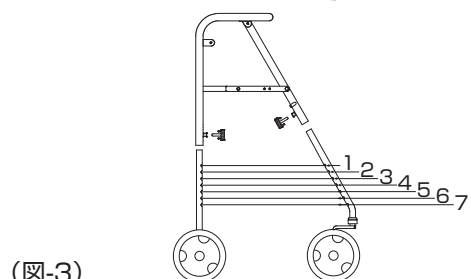
- 1 高さ調節ノブボルト（4つ）と前輪フレームパイプについているロッククリップ（2つ）を外してください。（図-1）
- 2 ハンドル上部と手首の高さが同じになるように調節してください。（図-2）
（注）キャスターパイプに高さ調節用の穴が7つ、2.5cm 間隔であいていますので、必ず前後左右の位置（高さ）を合わせてバランスをとってください。（図-2、図-3）



（図-1）

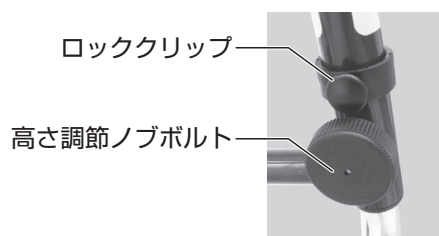


（図-2）



（図-3）

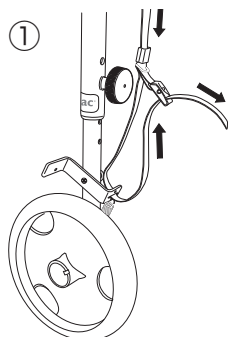
- 3 4ヶ所の高さ調節ノブボルトを時計まわりに回してしっかりと締めつけてください。（写真-2）
- 4 ロッククリップを前輪フレームパイプにしっかりと差し込んでください。（写真-2）
- 5 4つのキャスターすべてが地面に接していることを確認してください。
（注）確認は水平な地面で行ってください。



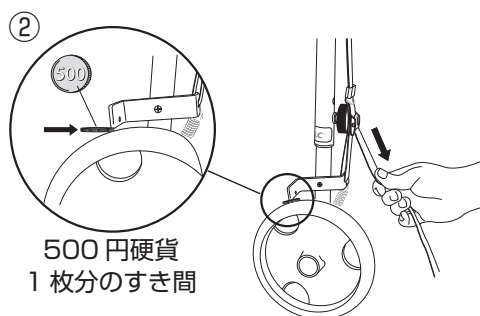
（写真-2）

■ブレーキの調整方法

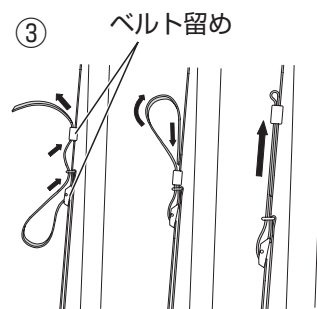
- ハンドル高さの調節をしたあと、ブレーキベルトの長さを下図のように調整します。
- ベルトがたわまないようにベルト留めでまとめてください。



ブレーキベルトをゆるめず



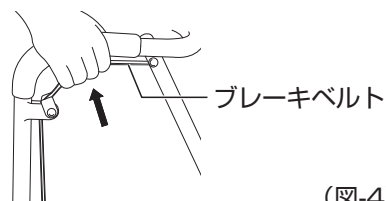
ブレーキパッドとキャスターのすき間



■ブレーキの操作方法

ハンドブレーキの操作

ハンドルとそこにあるブレーキベルトを軽く握り締めるとブレーキがかかります。(図-4)

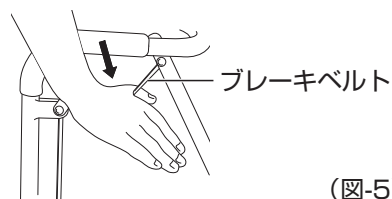


(図-4)

パーキングブレーキの操作

左右両方のブレーキベルトを強く押し下げるとパーキングブレーキがかかります。(図-5)

パーキングブレーキを解除する時はハンドルとブレーキベルトをもう一度握り締めます。またはブレーキベルトを押し上げます。



(図-5)

■座席の使用方法

歩行時は座席をはね上げて脚部のスペースを大きくとってご使用ください。

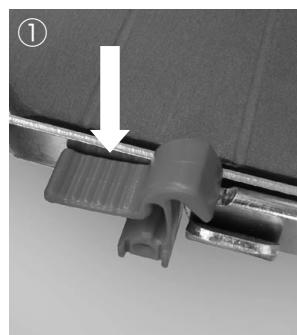
座る場合は、まず座席を下ろし、左右のパーキングブレーキをかけ、動かないことを確認のうえ、ゆっくりと後ろ向きに腰掛けてください。(写真-3)



▲座面シートに座る時 (写真-3)

■本体の折りたたみ

- ①本体を折りたたむ時は、バスケットの中に入っているものを取り出してください。
- ②座席の右側についている赤色の固定レバーを矢印の方向に押しながら(写真-4)
- ③座席の取っ手を持ち、まっすぐに引き上げてください。(写真-5)



(写真-4)



(写真-5)



SGマーク

製品安全協会が定めた認定基準に合格したことを示し、万一製品の欠陥による人身事故が生じた場合、賠償措置がとられます。

【商品仕様】

最大使用者体重 80kg

品名	イータック ウォーカー SL	寸法	●高さ..... 65～80cm (2.5cm 間隔 7 段階の調節可)	
商品番号	117200		●横幅..... 58cm	
重量	5.5kg		●奥行..... 56～66cm	
			●座面高..... 41～56cm	
			●座席サイズ..... 37 × 17.5cm	
			●キャスター径..... 21cm	

ご使用前のチェックリスト

安心してご使用頂くために、ご使用前にこの点検表にそって各部を点検し、修理等が必要な場合はお買い上げになった販売店にご相談ください。

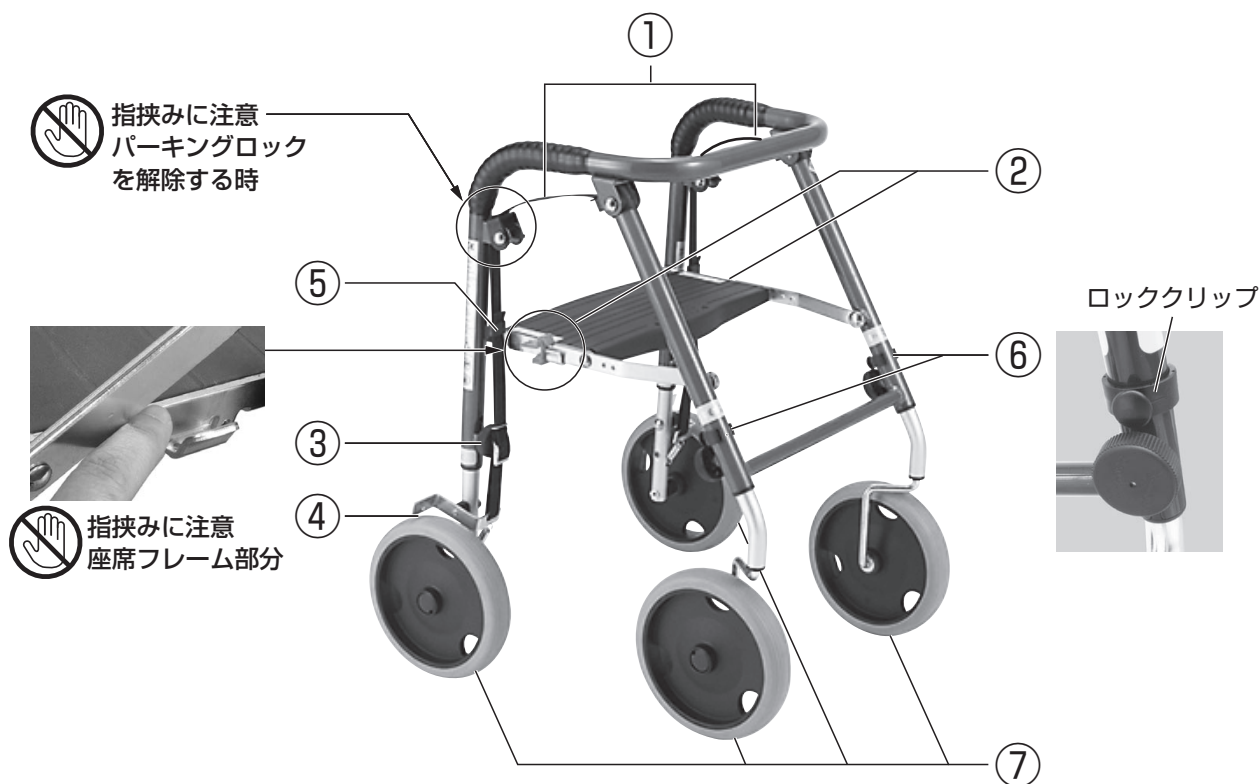
チェックリスト		
組み立て	組み立てや折りたたみがスムーズに出来るか	
ハンドル	ハンドルにゆるみやガタツキがないか	
	スムーズに操作することが出来るか	
	前後左右の高さは同じか	
ブレーキベルト	ハンドブレーキは左右ともに確実に効くか	
	パーキングブレーキは左右ともに確実に効くか	
	ブレーキベルトがゆるんでいないか	
各部のリベット	高さ調節ノブボルトは確実に締め付けているか	
	各部のリベットにゆるみはないか	
	各部のリベットが破損またはなくなっていないか	
前後のキャスター	摩耗や亀裂はないか	
	動作時にきしみ音や異常な音はしないか	

【お手入れのしかた】

- 本製品は清掃して清潔を保ってください。
- 適度にうすめた中性洗剤をスポンジかやわらかい布に含ませて汚れをきれいに拭き取ってください。
- 水で洗剤を流し、陰干しにするか、乾いた布できれいに拭き取ってください。
- タワシや磨き粉、研磨剤入りスポンジなどは使用しないでください。
(塗装がはげて、サビ、変色、劣化の原因となります。)
- シンナー、クレゾール塩素系洗剤などは使用しないでください。
(プラスチックが劣化または破損してケガの原因となることがあります。)
- 保管時は直射日光を避け、雨ざらしにしないでください。
(サビ、変色等各部の劣化の原因となることがあります。)

安全にご使用頂くために以下の事柄を再度確認してください。

- キャスターが水に濡れるとブレーキがすべり、停止しない場合があります。
特に水たまりや、雨の日はご使用にならないでください。
- 折りたたんだ状態では自立しません。転倒する恐れがあるので十分ご注意ください。
- 特に小さいお子様がいらっしゃるご家庭ではブレーキベルトが絡まったり、指・腕・頭などをはさんだりしないようご注意ください。



- ① ブレーキは必ず両手で左右同時に同じ力をかけてご使用ください。
片方のブレーキレバーだけを握ったり、握りが弱い場合、左右のバランスがくずれ不安定となり転倒してケガをする恐れがあります。
- ② 前脚と後脚を確実に開いてください。赤色の固定レバーがしっかりと固定されていることを確認してください。
- ③ 高さ調節ノブボルトが確実に締めつけてあることを確認してください。(前後左右4ヶ所)
- ④ ブレーキパッドとキャスターのすき間はブレーキの効き具合を確かめながら調整してください。(左右2ヶ所)
- ⑤ ブレーキベルトはハンドル高さの調節後、必ずベルト留めでまとめてください。(左右2ヶ所)
- ⑥ 前輪フレームパイプにロッククリップが確実に差し込まれていることを確認してください。(左右2ヶ所)
- ⑦ キャスターの保護シートを必ず4つとも取り除いてください。取り忘れるとブレーキの効が悪くなります。

歩行車保証書

持込修理

商品番号	117200	
お客様様	ふりがな	
	お名前	様 ☎
	〒	
	ご住所	
取扱販売店名・住所・電話番号		
保証期間	お買い上げ日	本体1年間 (消耗部品・付属品は適用外)
	年 月 日より	

本書は、記載内容の範囲で無料修理をさせていただきますことをお約束するものです。
保証期間中に故障が発生した場合は、お買い上げの販売店に修理をご依頼のうえ、本書をご提示ください。お買い上げ年月日、販売店名など記入もれがありますと無効となります。記入のない場合は、お買い上げ販売店にお申し出ください。

ご転居、ご贈答品の場合は、お買い上げの販売店または弊社にご相談願います。

本書は再発行いたしません。大切に保管してください。

竹虎ヒューマンケア株式会社

東京都品川区南品川5-3-10 ミヤデラビル3F
〒140-0004 TEL.03-5715-0300 FAX.03-5715-0311

〈無料修理規定〉

1. 取扱説明書・本体警告ラベルなどの注意書きにしたがった正常な使用状態で、保証期間内に故障した場合にはお買い上げの販売店が無料修理いたします。
2. 保証期間内でも、次の場合には有料修理となります。
 - (イ) 本書のご提示がない場合。
 - (ロ) 本書にお買い上げ年月日・お客様名・販売店名の記入がない場合、または字句を書き換えられた場合。
 - (ハ) 使用上の誤り、または不当な修理や改造による故障・損傷。
 - (ニ) お買い上げ後に落とされた場合などによる故障・損傷。
 - (ホ) 火災・公害および地震・雷・風水害その他天災地変などの、外部に原因がある故障・損傷。
 - (ヘ) 以下の消耗部品については無料修理の適用外です。
 - ・キャスター
 - ・ブレーキベルト

3. 本書は日本国内においてのみ有効です。

★この保証書は本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

★保証期間経過後の修理などにつきましておわかりにならない場合はお買い上げの販売店または、弊社にお問い合わせください。

修理メモ

〈輸入・販売元〉



福祉用具・生活支援用具 製造販売

東京 東京都品川区南品川5-3-10ミヤデラビル3F
〒140-0004 TEL.03-5715-0300 FAX.03-5715-0311

大阪 大阪府吹田市垂水町3-16-3江坂三昌ビル2F
〒564-0062 TEL.06-6386-7317 FAX.06-6386-7389

URL <http://taketora-web.com/> E-mail takekaig@ceres.ocn.ne.jp

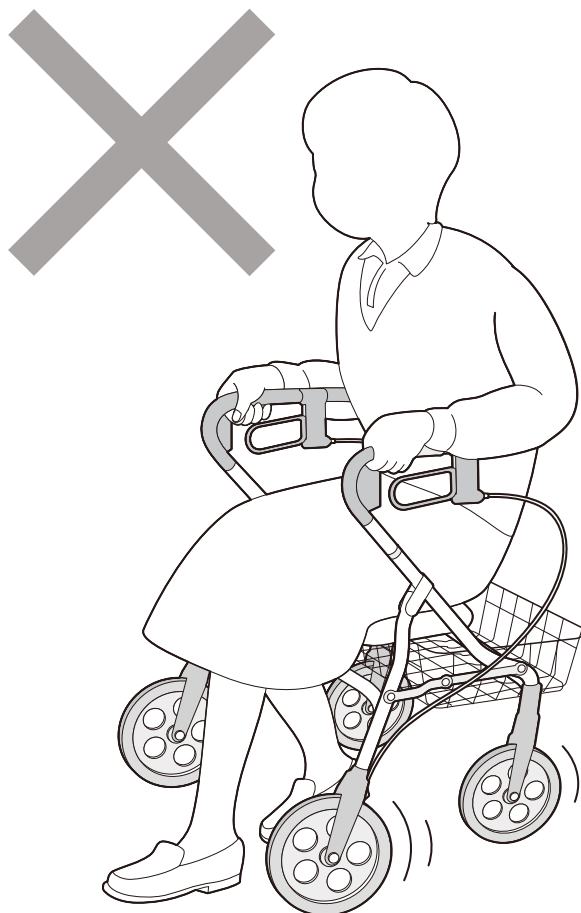
〈製造元〉 ETAC A/B SWEDEN (Made in Malaysia)



危ない使い方は絶対にしないでください。



車椅子のような使い方はしない。



※イラスト内の歩行車はエボリューションウォーカー PS です。

- 座席に座ったまま脚で漕ぐなどして移動しないでください。
また、人を乗せたまま移動しないでください。
- 座席を使用する場合は、必ずパーキングブレーキを左右両輪にかけてください。
また、傾斜地では使用しないでください。転倒してケガをする恐れがあります。
- 座席の上に乗って立ち上がらないでください。